

2026 年 9 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 T O R I C O
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 藤 拓 郎
(コード番号：7138 東証グロース市場)

楽天ウォレット シニアアナリスト 松田康生氏との第2回 座談会開催のお知らせ

株式会社TORICO（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：安藤拓郎、以下「当社」）は、イーサリアムを中心とした暗号資産に関する情報発信の一環として、楽天ウォレット株式会社 シニアアナリスト 松田康生氏をゲストに迎えた音声対談「TORICO Ethereum座談会」の第2回を、X（旧Twitter）スペースにて開催することを、下記のとおりお知らせいたします。



The graphic features a purple gradient background. At the top left is the TORICO logo and the text 'TORICO Ethereum 座談会'. In the center, two circular headshots are shown with a large 'X' between them. The left headshot is of Rikio Matsuoka, with text below it: '楽天ウォレット シニアアナリスト' and '松田 康生'. The right headshot is of Hiroshi Kunikida, with text below it: 'TORICO 取締役' and '國光 宏尚'. Below the headshots, the text 'ETH急騰の理由' and '米マクロ転換と需給から読む、年末シナリオ' is displayed. At the bottom, a yellow banner contains the text 'オンライン開催 X Spaceにて 2026.09.10(木) 20:00~'.

■開催背景

当社は、「日本 No.1 イーサリアム運用会社」をミッションに掲げ、企業としてイーサリアム（ETH）とどのように向き合い、保有・運用していくべきかについて、実務および経営の両面から取り組みを進めております。

2026 年 4 月に開催した松田氏との第 1 回対談以降、ETH 価格は一時下落したものの、米国のマクロ環境の転換や ETH 現物 ETF への資金流入等を背景に、足元では第 1 回開催時を上回る水準まで回復しております。

こうした背景のもと、本対談では、ETH 急騰の背景にある米国マクロ環境の変化と、ETF 資金流入・ステーキングといった ETH 特有の需給要因を読み解くとともに、年末に向けた価格シナリオおよび企業による ETH

保有・運用の意義について、専門家の知見を交えながら多角的に議論を行い、投資家の皆様に対して市場理解の深化につながる情報提供を行うことを目的としております。

■イベント概要

- テーマ：「ETH 急騰の理由 米マクロ転換と需給から読み解く、上昇の正体と年末シナリオ」
- 配信日時：2026 年 9 月 10 日（木）20:00 開始予定（想定 60 分）
- 配信形式：X（旧 Twitter）スペース（音声ライブ配信）
- X（旧 Twitter）スペース URL：<https://x.com/i/spaces/1oKMvNDggkXGQ>

■登壇者

- 楽天ウォレット株式会社
シニアアナリスト 松田 康生 氏
（略歴）
東京大学経済学部にて国際通貨体制を専攻。三菱 UFJ 銀行およびドイツ銀行グループにて、為替・債券のセールスおよびトレーディング業務に従事。2018 年より暗号資産交換業者にて暗号資産市場の分析・予想業務に携わり、2021 年および 2024 年の市場局面における価格動向の見通しにおいて高い精度を示す。2022 年より楽天ウォレット株式会社にてシニアアナリストとして従事し、暗号資産市場に関する分析および情報発信を行っている。
- 株式会社 TORICO
取締役 國光 宏尚 氏

■主な議論テーマ

本対談では、以下のテーマを中心に議論を行います。

- なぜ ETH は急騰したのか-米マクロ環境の転換（金利低下・地政学リスク後退・利下げ観測）
- ETH 特有の需給要因-ETF 資金流入、ステーキング・供給構造、実需
- ETH の価格見通し（現在～1 年後、3～5 年後）
- ETH のリスクシナリオ
- 企業における ETH 保有・運用の意義と日本での普及に向けた課題
- リスナーからの質疑応答

※本対談は進行ガイドに基づきつつ、リスナーからの質問を適宜取り上げながら柔軟に進行いたします。

■今後の展開

当社は、イーサリアムの保有および運用を軸とした事業展開を進めるとともに、情報発信を通じて市場理解の促進およびエコシステムの発展に貢献してまいります。

■注意事項

本対談は暗号資産に関する情報共有および意見交換を目的としており、特定の投資を推奨するものではありません。

また、本対談における登壇者の発言は各登壇者個人の見解であり、当社および各登壇者の所属企業の公式見解、または当社の将来の業績・方針を示すものではありません。

■当リリースに関する問い合わせ先

株式会社 TORICO 管理部 IR 担当

メールアドレス：ir@torico-tokyo.com

I R ページ：<https://www.torico-corp.com/ir/>

以 上